

## 田辺頌山（たなべしょうざん）プロフィール／

岡山市生まれ。小学生の頃より父、恵山に手ほどきを受ける。早稲田大学工学部入学により上京。重要無形文化財（人間国宝）初代 山本邦山の演奏を聞き、その音色に衝撃を受け入門。都山流尺八楽会准師範、師範試験に首席登第。NHK邦楽技能者育成会を卒業し、NHK邦楽オーディションに合格。大学卒業後プロとして活動を開始する。

国際交流基金の主催、助成や政府招待などにより、ローマ法皇「ヨハネパウロⅡ世」謁見演奏、カーネギーホール公演をはじめ海外での演奏も多く、様々なジャンルの国内、海外の演奏家と共演し好評を博している。

地歌奏者菊聖公一と奈良町屋文化館くるま座にて25回のジョイントコンサートを行う。箏・三絃奏者木田敦子、丸田美紀と「Den3」を結成し、新曲の委嘱・ライブコンサートを、箏・三絃奏者の菊重精峰、菊優紹古と「音古風」を結成し、古典と菊重氏の書き下ろし曲のライブコンサートを定期的に行っている。

また、中学校教科書「中学器楽 音楽のおくりもの（教育出版）」の作成に協力、東京藝術大学非常勤講師を務める。邦楽ジャーナルにて「田辺頌山の尺八吹奏クリニック」の連載を行なう。

ステージ、レコーディング、指導活動につとめ、尺八本来の持ち味を大切に、ジャンルにとらわれない幅広い活動を行なっている。

長谷検校記念第1回全国邦楽コンクール(1993)で最優秀賞を受賞。

CD「静かなる時」「Voyage」「Den3」「音古風」をリリース。

都山流尺八楽会竹琳軒大師範。

日本三曲協会、日本尺八演奏家ネットワーク、日本歌曲協会、邦楽ぐるーぷ翔の会会員、都山流邦山会所属、頌山会主宰。

<https://www.shozan.info/>

- 1961年 岡山市に生まれる。  
幼少の頃より父、恵山に手ほどきを受け、早稲田大学入学と同時に初代山本邦山（重要無形文化財保持者）に師事。
- 1980年 都山流尺八楽会准師範試験に首席登第。
- 1982年 NHK 邦楽技能者育成会第27期卒業。
- 1983年 都山流尺八楽会師範試験に首席登第。
- 1985年 フランス（パリ・ニース）にて公演。  
NHK 邦楽オーディションに合格。
- 1986年 フランス ニース市主催日本伝統芸能フェスティバルに出演。  
パリにて公演。  
4人の尺八奏者による「ぐるーぷ竹」を結成し、第1回リサイタルを開く。  
西ドイツ（ハンブルグ）、フランス（コルマール・ストラスブール）にて公演。
- 1987年 メキシコ政府の招待により、メキシコ日本人移住90周年記念コンサートに出演。
- 1988年 宮城道雄生誕百周年記念事業として、宮城喜代子（重要無形文化財保持者）率いる宮城会に随行し、アメリカ公演（シアトル・ロスアンゼルス・ニューヨーク）に参加。
- 1989年 国際交流基金の助成により、ハワイ大学およびハワイ大学カウアイ分校にて公演。  
兄、洸山と「尺八プロジェクト」と題し、コンサート活動を開始。
- 1990年 ヴァチカンにてローマ法王「ヨハネパウロⅡ世」謁見演奏。
- 1992年 国際基金の助成により、ドイツ公演。
- 1993年 長谷検校記念 第1回全国邦楽コンクールで最優秀賞を受賞。
- 1994年 オランダにてヨーロッパのミュージシャン達と共演し、VPRO ラジオで放送。  
トルコ・イスタンブール日本フェスティバルに出演。  
国際交流基金の主催により微塵子空挺楽団（団長：坂田明）の一員として中央アジア（中国・ウズベキスタン・モンゴル）を訪問し、現地の演奏家たちと共演。
- 1996年 自己の尺八の可能性を追及すべく「田辺頌山尺八実験室」と題したコンサートシリーズを開催。（5回）  
アメリカ（ボストン・セーラム）、韓国（大邱）にて公演。
- 1997年 都山流尺八楽会大師範となる。  
ニューヨーク・カーネギーホールにて公演
- 1998年 CD「静かなる時」をKYOTO RECORDSよりリリース。  
第6回C.I.O.F.Fアジア民族芸能祭（中国・昆明）に日本代表として出演。  
中国（洛陽）にて日中平和祈念音楽祭に出演。
- 2000年 韓国・烏頭山南北統一展望台にてシンセサイザー奏者、西村直記「世界八十八ヶ所音楽巡礼の旅」結願コンサートに出演。

- グアム大学にてリサイタル。
- 韓国（大邱）にて韓日中台交流音楽会に出演。
- 2001年 ニューヨーク国連本部にて PEACE FOREVER コンサートに出演。  
中学校教科書指導書 / 中学器楽 音楽のおくりもの（教育出版）付属の CD-ROM  
作成に参加。
- 2002年 KBS テレビにて「尺八—静寂の響／田辺頌山—」放送。  
国際交流基金の助成によりロシア（モスクワ・サンクトペテルブルグ）にて公演。
- 2003年 地歌奏者の菊聖公一と奈良町くるま座にて古典のジョイントライブ活動を開始。  
（～2019年25回）
- 2004年 国際交流基金の助成によりイタリア・サルデニア島（カリアリ・ウッシーニ）にて  
公演。  
佐藤通弘（津軽三味線）、吉見征樹（タブラ）と共にフランス・パリ日本文化会館  
主催「JAZZ IN JAPAN 5」、ドイツ・デュッセルドルフ「JAPAN DAY」に出演。また、  
クロアチア・ザグレブにて公演。
- 2006年 山田流箏曲をベースに集う同人会「奏心会」に参加。（～2015年）  
箏奏者の木田敦子、丸田美紀らと「Den 3」を結成、ライブ活動を開始、毎  
回様々な作曲家に新曲を委嘱し初演。（現在15回、委嘱曲19曲）  
国際交流基金海外公演主催事業として津軽三味線奏者、佐藤通弘率いるオース  
トラリアツアーに参加。シドニー、キャンベラ、ブリスベンにてコンサートや  
ワークショップ、ラジオに出演。
- 2008年「国際尺八フェスティバル 2008 イン シドニー」にパフォーマーとして参加。ワー  
クショップも行う。  
「第2回 アジア箏フェスティバル 2008（ベトナム）」に助演者として参加。
- 2009年 韓国（大邱）にて東アジア国際交流演奏会に出演。
- 2010年 中国・上海国際博覧会 日本館にて「PAST[悠久の響き]～日中のつながり～」に出  
演。
- 2012年 「2012 国際尺八フェスティバル in 京都」のマスターズコンサートなどに出演し、  
ワークショップを受け持つ。  
「大韓民国、日本、中華民国箏楽交流音楽会（台北市）」に出演。
- 2013年 作曲家マーティン・リーガンとの合作でCD「V o y a g e」  
を Bamboo よりリリース。
- 2014年 都山流尺八楽会竹琳軒大師範を許される。  
地歌奏者菊重精峰、菊優紹古らと音古風（ねこのかぜ）を結成し、毎回、地歌と菊  
重氏の新曲を東京と大阪にて公演。（現在10回）
- 2015年 Den 3 結成10年目を迎え、委嘱曲の中より6曲を収録した  
CD「Den 3」をリリース。

2017年 東京芸術大学非常勤講師を務める。(～2019年)

山田流箏曲の研鑽を目的とし、会派を超えた同人会「邦楽ぐる一ふ翔の会」を結成。

2018年 「国際尺八フェスティバル ロンドン2018」に招待され、演奏、またワークショップを行う。

2020年 邦楽ジャーナルにて「田辺頌山の尺八吹奏クリニック」を連載。

2024年 CD「音古風」をリリース。

現在 ステージ、レコーディング、放送、指導活動につとめ、尺八本来の持ち味をたいせつにし、ジャンルにとらわれない幅広い活動を行っている

(公財) 都山流尺八楽会・(公社) 日本三曲協会・(一社) 日本尺八演奏家ネットワーク・都山流邦山会・日本歌曲協会・邦楽ぐる一ふ翔の会会員／頌山会主宰／大森よみうり文化センター・

(株) 目白講師

<https://www.shozan.info/>